

# なかやま

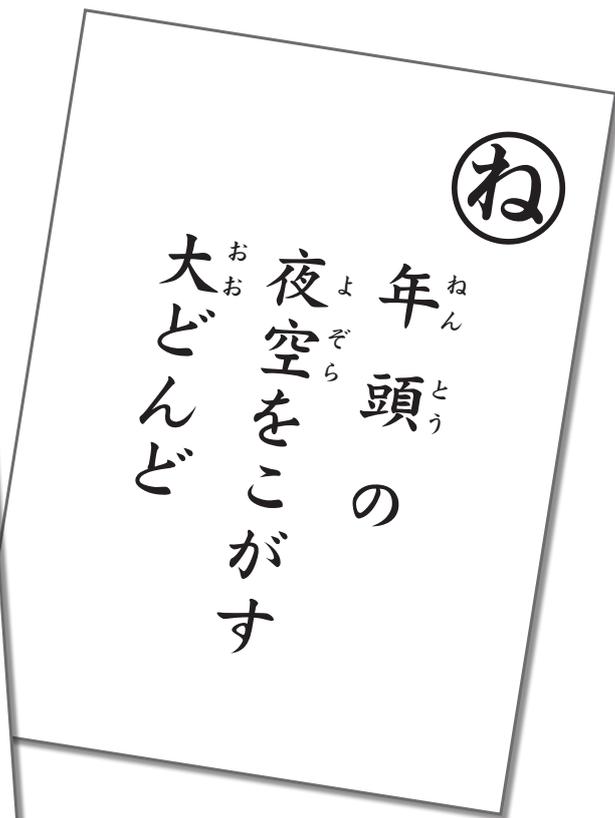
No.20

February 2022

発行日：令和4年2月1日

発行：中山町議会

## 議会だより



シリーズ  
ふるさと  
再発見  
!

中山町の名所や行事を子どもたちが描いた  
「なかやまカルタ」の「大どんど」  
(中山町青少年育成町民会議・中山町教育委員会)

### 正月の風物詩「大どんど」

「大どんど」は、地区によっては「お柴灯」(おさいとう) などとも呼ばれ、正月飾りやお世話になったお守り、お礼などを木やわらと一緒に燃やし、一年の無事に感謝し、今年の無病息災を願う行事です。

町内各地の神社では、大晦日から1月中旬ごろまで行われています。(⇒詳しくはP16へ)



### 目次

議長あいさつ	2
11月臨時会	2・3
12月定例会	
令和3年度一般会計補正予算	4・5
私は賛成、私は反対	6・7
請願と陳情(要望)	8
町政を問う 一般質問	9~12
議会活動報告	13~15
モニターの声	16
なかやま大好き! まち・ひとインタビュー	17
なかやま スポーツ14番勝負!	18

令和3年度中山町一般会計補正予算（第7号）の歳出の内容

名称	補正額	内容
町内産農産物消費応援事業費補助金	94万5000円	「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」での農産物販売助成
産業持続化支援金	680万0000円	町内68事業者に定額10万円を支援予定
新・生活様式対応支援事業費補助金	220万0000円	10万円を20者、20万円を1者に支援予定
感染防止用備品購入	165万0000円	「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」に空気清浄機10台を設置
修繕料	521万3000円	除雪車の修理
職員手当等	△394万9000円	県の人事委員会勧告に基づく給与改訂
計	1285万9000円	

その議案に私は賛成、私は反対

11月臨時会 採決状況

○賛成 ●反対等(賛成以外) ⊗欠席 退席

議案番号	議案名と主要内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		佐東幸治	須貝勝司	夢田慎二	鈴木徹雄	渡辺博文	斎藤眞一	村山隆	欠員	佐竹英規	鎌上徹
議第71号	令和3年度中山町一般会計補正予算(第6号)についての専決処分の承認について 令和3年度中山町一般会計補正予算(第6号)については、急きょ施行を必要としたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により承認を求めると、歳入歳出予算それぞれ1886万2000円増額し、歳入歳出予算総額を53億5054万5000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
72号	令和3年度中山町一般会計補正予算(第7号)について 歳入歳出予算それぞれ1285万9000円増額し、歳入歳出予算総額を53億6340万4000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
73号	令和3年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ33万2000円減額し、歳入歳出予算総額を12億4985万1000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
74号	令和3年度中山町介護保険特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ18万1000円減額し、歳入歳出予算総額を13億2976万9000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
75号	令和3年度中山町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ13万7000円減額し、歳入歳出予算総額を5億825万5000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
76号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員及び再任用職員の給与の改定を行うため	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
77号	特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、関係する条例の整備を図る必要があるため	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*

※注：議長は採決に加わりません。議席番号8番は欠員となります。

令和3年 中山町議会11月臨時会日程表

期日	会議	備考
11月26日(金)	(議会運営委員会) 本会議 (全員協議会) (特別委員会)	議第71号～議第75号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 議第76号～議第77号 一括提案理由の説明、質疑、各件毎討論、採決 柏倉家住宅保存・利活用特別委員会

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



中山町議会議長

鎌上 徹

町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。さて、昨年1月に私が議長に就任し、そのご挨拶を申し上げてから一年が経ちました。この間を振り返りますと、当町議会においては、多くの課題と真摯に向き合い、さまざまな議案について慎重に審議を行ってきました。

このことは、町執行部に対し、従来の手法や考え方等について改善を求める動きとなり、昨年の3月定例会における「一般会計予算案の否決」という結果にもつながったものと考えています。

他方、社会情勢を鑑みると、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会活動は依然として自粛や制限がなされているものの、昨年と比較すると、各方面での対策が進んできています。そうしたことから、社会活動の復活の波は遠からずやってくるものと信じます。

当町議会はこれからも、課題の解決に向けて、より身近で開かれた議会運営を目指し、また、さらなる町民福祉向上のために議論を重ね、町民の皆さまの負託に応えられるよう誠心誠意努めてまいります。

結びに、町民の皆さまにおかれましては、本年が健やかで幸多い一年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

臨時会が開催されました

11月臨時会 3回目のワクチン接種体制の整備を急ぐ

令和3年第9回臨時会を11月26日に開催しました。

新型コロナウイルスワクチン接種3回目の実施体制を速やかに整えるため、「令和3年度中山町一般会計補正予算（第6号）」の専決処分を承認しました。国庫支出金1886万2000円を財源として、接種券の発送業務や、コールセンター受付業務、個別接種委託料など、接種体制の整備を図るものです。

また、「一般会計補正予算（第7号）」では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金985万



一般会計補正予算（第7号）の町内産農産物消費応援事業費補助金として、ひまわり温泉ゆ・ら・らの売店で、町内産農産物を300円購入するごとに、次回以降の買い物で使える100円分の割引券をプレゼント（2月28日まで⇒3ページ参照）

9000円と財政調整基金繰入金300万円、計1285万9000円を財源に、新型コロナウイルス対策支援事業や除雪車の修理を行うものです（詳細は次ページ表参照）。さらに、山形県人事委員会の勧告に伴う職員手当等の減額補正や、国民健康保険特別会計補正予算（第2号）、介護保険特別会計補正予算（第2号）、公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定、特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定など、合わせて7つの議案を原案のとおり可決しました。

# 12月16日に専決処分が行われました

専決処分とは、事業の性質上、早急に進める必要があると判断される場合、町長が議会の議決を経ることなく決することができる処分のことで、このたび下記の2件の事業がそれにあると判断され、予算執行が行われました。

この専決処分については、次の定例会、または臨時会で議会に報告され、承認を求められます。

## トピックス ④

### 冬を温かく過ごせるように

#### 社会福祉総務費

「冬の生活応援金」として、住民税非課税世帯のうち高齢者のみで構成される世帯、障がい者のいる世帯、ひとり親世帯に対し、5000円の給付を行っています。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う原油の高騰に対し、町独自の政策として1世帯当たり5000円の追加支給を行うための費用として、229万7000円の専決処分が12月16日に行われました。4号補正(9月)と合わせて1世帯当たり1万円の助成となります。



魅力ある農業を目指せ

## トピックス ⑤

### 町の主力産業である農家を支援

#### 水田営農振興事業・農業担い手育成事業

米価下落の状況を踏まえ、米農家に対し、10アール当たり2000円(県と合わせて3000円)の支援を行い営農意欲の維持向上を図るため、700万円を増額補正するものです。

また、凍霜害等による果樹への被害状況を踏まえ、果樹農家へ農業代5%(認定農業者は15%)の補助を行うため、380万円を増額補正するものです。

それぞれ町独自の政策で12月16日に専決処分が行われました。

## 令和3年 中山町議会12月定例会日程表

期 日	会 議	備 考
12月8日(水)	本 会 議 (議員懇談会) (常任委員会)	一般質問 議第78号 提案理由の説明、質疑、討論、採決 請願 1件  総務文教常任委員会、議会広報常任委員会
12月9日(木)	休 会	議案調査
12月10日(金)	本 会 議 (全員協議会)	議第79号～議第89号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決

# 令和3年度一般会計補正予算(第8号)

12月定例会で第8回目の予算の見直しを承認しました。その結果、歳入歳出予算にそれぞれ7335万6000円を増額し、総額で54億3676万円とするものです。

## トピックス ①

### 子育て世帯を応援

#### 子育て世帯への臨時特別給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため、高校3年生までの子ども一人当たり5万円の給付を行うための費用として、7335万6000円を増額補正するものです。財源は国庫補助金になります。



未来を担う子どもたちのために

#### 専決処分が行われました

その後、国の方針拡大により、一人当たり10万円の一括給付が可能となったため、事務費分も合わせて7258万円を追加し、令和3年12月24日に子育て世帯へ支給できるよう、12月16日に専決処分が行われました。財源は国庫補助金になります。

# 令和3年度一般会計補正予算(第9号)

12月定例会で第9回目の予算の見直しを行いました。その結果、歳入歳出予算にそれぞれ1億1964万6000円を増額し、総額で55億5640万6000円とするものです。

## トピックス ②

### 原油価格の高騰により燃料費を増額

#### 施設や設備の管理事業

原油価格の高騰を受け、役場庁舎127万円、公用車73万9000円、中央公民館151万1000円、斎場70万円、ひまわり温泉(ゆ・ら・ら)460万円、そのほか小学校など、各施設や設備の燃料費を増額補正するものです。



## トピックス ③

### ふるさと寄附金好調

#### ふるさと寄附金

当初予算は2億円でしたが、令和3年4月から10月までの寄附額と、これまでの実績から、11月以降の寄附見込額7542万8000円を増額補正するものです。



返礼品でも人気の中山町産米はえぬき

# その議案に私は賛成、私は反対

## 12月定例会 採決状況

○賛成 ●反対等(賛成以外) ⊖欠席 ⊙退席

議案番号	議案名と主な内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		佐東 幸治	須貝 勝司	夢田 慎二	鈴木 徹雄	渡辺 博文	斎藤 真一	村山 隆	欠員	佐竹 英規	鎌上 徹
議第87号	中山町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 健康保険法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、関係する条例の整備を図る必要があるため	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
88号	中山町町民休養交流センター「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」の指定管理者の指定について 中山町町民休養交流センター「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」の指定管理者を指定するため 地方自治法第244条の2第6項の規定による	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
89号	山形広域炊飯施設の建設及び維持管理並びにこれらに係る費用負担に関する協定の締結について 山形市との間に山形広域炊飯施設の建設及び維持管理並びにこれらに係る費用負担に関する協定を締結するため 中山町行政に係る重要な計画の議決等に関する条例第3条第4号の規定による	○	○	○	○	○	○	●	-	○	*
請願受理番号第3号	「日本政府が核兵器禁止条約への署名・批准することを求める意見書」の提出について 地球上から核兵器をなくすことこそ、唯一の平和への道であることを信じ、日本政府が「核兵器禁止条約」に署名・批准することを強く求める (⇒関連記事P8)	○	●	○	●	●	○	○	-	○	*

※注：議長は採決に加わりません。議席番号8番は欠員となります。



### 秋の叙勲で「旭日双光章」受章 元中山町議会議員 佐東 貞美 氏

元中山町議会議員の佐東貞美氏が、28年の長きにわたり、地方自治の進展に多大な貢献をされた功績が認められ、旭日双光章を受章されました。

同氏は、中山町議会において、第17代議長をはじめ、副議長、各常任委員会・特別委員会の委員長を歴任し、中山町の福祉向上、教育の振興、産業経済の発展などに多大な功績を残されました。

このたびの受章に、心から称賛申し上げます。

みんなの議会 傍聴しませんか お気軽にお越しください。

次回の定例会は **3月2日(水)～11日(金)** の予定です。

お問い合わせ：中山町議会事務局 ☎023-662-4370

議案番号	議案名と主な内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		佐東 幸治	須貝 勝司	夢田 慎二	鈴木 徹雄	渡辺 博文	斎藤 真一	村山 隆	欠員	佐竹 英規	鎌上 徹
議第78号	令和3年度中山町一般会計補正予算(第8号)についての専決処分の承認について 令和3年度中山町一般会計補正予算(第8号)については、急きよ施行を必要としたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により承認を求めため歳入歳出予算それぞれ7335万6000円増額し、歳入歳出予算総額を54億3676万円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
79号	損害賠償の額を定めることについて 町有施設において発生した物損事故に基づく損害賠償の額を決定するため 地方自治法第96条第1項第13号の規定による	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
80号	令和3年度中山町一般会計補正予算(第9号)について 歳入歳出予算それぞれ1億1964万6000円増額し、歳入歳出予算総額を55億5640万6000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
81号	令和3年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について 歳入歳出予算それぞれ262万6000円増額し、歳入歳出予算総額を12億5247万7000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
82号	令和3年度中山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ94万3000円増額し、歳入歳出予算総額を1億5118万7000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
83号	令和3年度中山町介護保険特別会計補正予算(第3号)について 歳入歳出予算それぞれ変更せず、歳入歳出予算総額を13億2976万9000円とする	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
84号	中山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、国民健康保険法施行令の一部が改正され、世帯に6歳に達する日以後の最初の3月31日以前である被保険者(未就学児)がある場合において、当該世帯の世帯主に対して賦課する被保険者均等割額を減額するため	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
85号	中山町障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する条例の設定について 平成28年度に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨に則り、障がい者を理由とする差別の解消を推進し、共生社会の実現を目指すため	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*
86号	中山町手話言語条例の設定について 手話は言語であるという認識のもと、ろう者とうろう者以外の者が共生する社会が実現することを目的として、手話の普及啓発、施策推進に努めるため	○	○	○	○	○	○	○	-	○	*

# 一般質問

一般質問とは、議員個人が町の事務・事業の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを議員がチェックするものです。  
質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。中山町議会では、質問時間は答弁と合わせて40分以内としています。

## 3人の議員が一般質問

12月定例会では、3人の議員が6件の一般質問を行い、将来の町政について活発な議論を展開しました。

## 質問者(発言順)

### 渡辺 博文 議員 (10ページ)

- 今冬の除雪（高齢者宅出入口除雪）について
- 低所得世帯冬の生活応援金（福祉灯油購入費等助成）について

### 佐東 幸治 議員 (11ページ)

- 早急な空き家対策で、快適なまちづくりを
- 貴重な予算は有効に

### 畠田 慎二 議員 (12ページ)

- チャレンジデー 過去5回の成果は？
- 防災教育について

ここが聞きたい！  
町政を問う

## 請願と陳情(要望)

12月定例会に、請願1件および要望書3件が提出されました。

### 請願

「日本政府が核兵器禁止条約への署名・批准することを求める意見書」の提出について

受理年月日：令和3年11月29日

請願者：共立社 山形生協 地域理事会議長 伊藤 薫

紹介議員：佐竹英規 付託委員会：総務文教常任委員会（委員長 渡辺博文）



12月8日に総務文教常任委員会が開かれ、上記請願について審査が行われました。その結果、「趣旨に沿いたい」として不採択とすることに決定。12月10日の本会議において、その旨、委員長の審査結果報告が行われました。その後、質疑および討論が行われ、採決の結果、賛成少数（賛成4：反対等4）で委員長報告のとおり不採択となりました。（⇒下記Q & A参照）

### 質疑の内容

佐竹議員：不採択の理由を明示してください。

渡辺委員長：この件は大変デリケートな問題です。現在の国際的な状況において、本請願に賛成するのは不利益があると考えます。総合的に判断して不採択としました。

### 本請願に対する賛成討論

村山議員：唯一の被爆国である日本として、核兵器の廃絶を求めるのは当然であると考えます。本請願の趣旨は、核兵器をなくそうという点であり、「趣旨に沿いたい」という委員長の報告は、不採択にする理由には当たらないと思います。私はこの請願に賛成します。

### 要望

令和3年度建設振興策に関する要望書

受理年月日：令和3年9月29日

要望者：一般社団法人 山形県建設業協会 会長 國井 仁

### 要望

人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の断念を国に要請することについて

受理年月日：令和3年11月15日

要望者：沖縄戦戦没者遺骨の尊厳を考える市民の会 代表 漆山ひとみ

### 要望

ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い

受理年月日：令和3年11月24日

要望者：ウイグルを応援する全国地方議員の会

会長 丸山治章、幹事長 小坪慎也、政調会長 笠間 昇、総務会長 野田彰子

## 議会あれこれ Q & A

Q 採決における「多数」と「少数」の判断基準は？

A 議事は、原則として出席議員の過半数（半数より多いこと）で決定します。中山町議会では起立表決制を用いており、例えば議長を除く出席議員が8人の場合、5人以上の起立で多数、4人以下で少数となります。





わたなべ ひろふみ 渡辺 博文 議員

# 今冬の除雪（高齢者宅 出入口除雪）について

**問** 今年は今更けに太平洋赤道付近、日付変更線から南米にかけてラニーニャ現象が発生しており、寒い冬が予想される。例年、積雪時に未明から道路を除雪してくれる業者や重機の運転手の方には感謝しかない。しかし「玄関前に雪の塊を置いていかれて困る。どうにかしてほしい。」というクレームを毎年耳にする。実際は玄関前ではなく、道路の端に寄せているのであり、その道路を使う場合、自分が入り出すところは自分で処理す

るのは当たり前だとは思いますが、高齢者のみの世帯等では、そもそも言えないのが実情となっている。河北町では、後期高齢者のみの家庭等の270世帯を対象に、除雪が終わった後の出入口に残された雪の片づけを行っている。中山町も同じ取り組みはできないのか。

**町長** 家の間口に残された雪の除排雪について、世帯の実情により不安のある方は、区長（自治会長）にご相談いただくなど、地域での助け合いをお願いしている。このような地区による除雪に対して、町では報償費を支払う支援制度を設けており、令和2年度は8地区で実施され、計173回、金額では25万9500円を支払っている。今年度も除雪説明会

において、区長の皆さんに制度の説明を行っており、地域における助け合いの必要性について、住民の皆さんのご理解と、お力添えをいただくようお願いしたい。



高齢者には片づけが大変

## 福祉灯油購入費等助成について

**問** 今年は灯油がガソリン並みに高い。1982年の第二次オイルショック、2008年のリーマンショック以来の価格高騰が続いている。産油国が増産を渋り、コロナ回復景気の需要の高まり、ドルは113円前後でユーロは128円で高止まっている。灯油先物取引も上がる一方というのが現状で、値下がりする要素がどこにもない。日本政府や

米国の備蓄油を放出するという話も出ているが、一時的なもので価格もおそらく期待できるほどのものではないと思える。

「低所得世帯冬の生活応援金（旧・福祉灯油購入費等助成）」は財源を県2分の1、町2分の1とし、毎年5



値下がりする気配がない

「最後に…」 灯油購入費助成については、その後、町単独施策として1世帯当たり5000円の追加助成が決定しました。

灯油価格の高騰を受け、現在追加支援を考えており、詳細については、今後、速やかに調整していく。

**町長** 低所得世帯1世帯当たり補助単価を5000円とし、令和3年度は11月4日付で申請書等を485世帯へ送付している。現在、順次振り込みを行っている。

**問** 令和2年度決算で、不用額の割合が大きくなった状況の反省から、令和3年度各事業の執行状況をどのように把握しているのか。まずは、令和2年度の決算結果の問題点は何か。

**町長** 不用額が大きかった理由としては、ふるさと納税が少なかったことや、産業持続化支援金の申請事業者数が見込みを下回ったこと、また、医療給付費が受診控え等の理由により当初の予算額を下回ったことなどが挙げられる。

**問** 予算額と大きな差が出ている事業はあるのか。また、差が出る予想されるものはあるのか。

**町長** 現時点では、多額の不用額が生じる事業はない。今後も、予算の執行状況を把握し、必要に応じて予算の減額を行い、不用額の発生を抑える対策を行っていく。

**町長** 特定空き家6件それぞれの状況に合わせて対応していく。第一段階となる、指導・助言は6件全てに文書で通告した。①所有者と連絡が取れる2件は勧告・命令②所有者が不明で、周辺への影響を抑制できる1件は経過観察・勧告・命令③周辺への影響が懸念される1件は部分的代執行④所有者が不明で、第三者に危険が及ぶ恐れのある2件は略式代執行を見据えた措置などを実施していく。

※略式代執行とは、特定空き家等の所有者等が特定できない場合、行政が措置を行うこと。

**問** 「中山町空き家等対策計画」が、平成30年8月に定められた。この計画は、今後どのように進めていくのか。また、現在、当町に空き家は何件あるのか。そのうち、「特定空き家」は何件あるのか。

**町長** 当町の空き家は、およそ130件あり、そのうち倒壊の恐れや衛生上著しく有害となる「特定空き家」は現在6件認定している。

**問** 空き家バンクへの登録は、現在、何件あるのか。

**町長** 平成30年度から4回開催され、今年度は11月に特定空き家6件に対する措置の執行方針について、令和4年度の空き家対策事業案について意見をいただいた。

**問** 今後、「特定空き家等に対する措置」をどのように進めていくのか。

**町長** 今後、「特定空き家等に対する措置」をどのように進めていくのか。

中山町空き家等対策計画は、平成30年度から4回開催され、今年度は11月に特定空き家6件に対する措置の執行方針について、令和4年度の空き家対策事業案について意見をいただいた。

さとう こうじ 佐東 幸治 議員

# 議会活動報告

## まだ、気を付けながらの経済活動

### 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会報告（委員長：佐東幸治）

11月19日、9回目の新型コロナウイルス感染症対策特別委員会が開催され、現在の感染状況と対応について報告がありました。各課ごとの主な内容は次のとおりです。

**総務広報課** 山形県と中山町における現在の感染状況と、これまでの取り組みについての説明があり、10月26日に県独自の注意・警戒レベルが2に引き下げられたことが報告されました。

**総合政策課** 新型コロナウイルス感染症対策として予算化を検討している事業が報告されました(表参照)。

No.	事業・取り組み等	事業費	事業担当課
1	産業持続化支援金	680万0000円	産業振興課
2	新・生活様式対応支援事業費補助金	220万0000円	
3	町内農産物消費応援事業費補助金	94万5000円	
4	感染防止用備品購入(ゆ・ら・ら)	165万0000円	
5	商店街販売促進緊急支援事業費補助金	20万0000円	
計		1179万5000円	

**健康福祉課** 町内における新型コロナウイルスワクチン2回目の接種率は90.3%となっていることが報告されました。また、3回目の接種日程が決定したため補正予算を専決処分とし、その後、11月26日に開催された臨時会で承認されました。(⇒関連記事P2)

**教育課** 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、町内の小・中学生1人につき100枚の不織布マスクを配布したことが報告されました。

## 旧柏倉家住宅保存活用計画を継続策定

### 柏倉家住宅保存・利活用特別委員会報告（委員長：佐竹英規）

11月26日、第22回柏倉家住宅保存・利活用特別委員会が役場大会議室で開催されました。

最初に、来館者数(令和3年4月1日~11月14日)についての説明があり、1,142人(開館日数75日、1日平均15.2人)が来館したことが報告されました。

次に、令和4年度旧柏倉家住宅関係事業の実施方針(案)と各事業(施設管理事業、公開事業、修繕事業)の実施計画について、一括して説明がありました。

そのうち修繕事業では、旧柏倉家住宅保存活用計画を令和2年度からの継続事業として策定し、計画には約712万3000円(国庫補助2分の1)ほどの経費がかかる見込みです。

そのほか、前蔵および仏間の漆喰の応急修繕等についての事前相談・説明の後、質疑が行われ、工程や使用材料など十分に検討して対応することが報告されました。



経年劣化により漆喰層が剥がれ落ちている(旧柏倉家住宅の前蔵)

## チャレンジデー 過去5回の成果は？



ただしんじ 議員

**問** チャレンジデーへの参加が5回目となったが、最近の取り組みを見ていると地区ごとの参加率を競ったり、事前に回覧板で各家庭の参加者名を記入させ、同調圧力により参加させるなど、やり過ぎとも思える状態となっている。本来の目的である、生涯スポーツの推進、スポーツの日常化、地域コミュニティの活性化について具体的にどの程度効果があったのか。

**町長** 同調圧力と受け取られた方がいるという点については、チャレンジデーの趣旨に反するものであり、今後は各地区住民にたいへい説明し、誤解のないようにしていきたいと考えている。実施の効果については、令和元年度に実施した『スポーツに関するアンケート』において平成27年度と比較して、「週1回以上の運動を行っている」が17%上昇した。上昇の要因が全てチャレンジデーによる成果とは一概に言えないが、誰もが気軽にスポーツに取り組むためのきっかけづくりとなるような事業を進めてきた成果の一つであると考えている。



ラジオ体操指導者を招いて、みんなで「正しいラジオ体操」を習いました

一つであると捉えている。町からのみの参加呼びかけで実施した「うちチャレ」と、企業や地区などの団体に工夫を凝らして取り組んでいただいた「チャレンジデー」を比較すると、参加者数の違いが歴然であり、町民のつながりや相互協力の関係を深める一つのきっかけとして一定の効果はあったと考えている。対戦相手との住民間交流については、町主導で具体的な取り組みは行っていない。

**町長** 大人に対する防災教育についても、自分の命、家族の命は自分で守るという点において、大変重要であると考えている。今年度「中山町防災教育連絡調整会議」を立ち上げ、防災士を講師としながら、幼児期から中学までの教育の中で、子どもたちに防災の基礎的な知識を定着させることで防災に

対する興味・関心を持つてもらえるようにする取り組みを行っている。また、地区の自主防災組織においては自主的な研修を開催しており、町では要望に応じ、町職員を派遣しているほか、県の自主防災アドバイザー派遣事業を活用して地域の防災知識の向上に努めている。今後もこのような活動を推進し、町として積極的に防災知識を啓発・広報しながら、町民の皆さんとともに、防災意識の高い、安全・安心なまちづくりを一層進めていく。

## 防災教育について

**問** 第6次総合発展計画の重点プロジェクトには、幼稚園、保育園、小・中学校が一体となった防災教育を実施することが明記されていない。一方で、子どもを守るべき大人が防災について学ぶ機会が少くないかと思うが、もっと積極的に学ぶ機会をつくれないか。

**町長** 自助、共助のためには自主防災組織向けのもの以外にも、広く町民に防災を学ぶ機会をつくってほしい。

# 議会活動報告

## ポストコロナ時代の議会の役割は 山形県町村議会議員研修会

10月20日、令和3年度山形県町村議会議員研修会が、山形市のビッグウイングで開催されました。中山町議会の全議員が出席し、以下の内容で講演が行われました。

①演題「まちづくり・地方創生成功のカギ」  
中央大学法科大学院教授・弁護士  
野村 修也 氏

ポストコロナの課題と新しい資本主義と称した社会課題の解決について、事例を交えた講演が行われました。

空き家問題や財政問題、子どもの貧困率、中小企業の問題など、コロナ以前からの社会問題がコロナによってさらに増幅される中、SDGs、ESG投資といった新資本主義的な考え方を取り入れることで、地方自治体や社会がどのように変革を遂げるべきかという興味深い内容で、その中で議会としてどうあるべきか今後検討していきたいです。

②演題「岸田新政権発足、どうなる衆院選とその後の政局展開」  
政治ジャーナリスト 泉 宏 氏

衆議院議員選挙の最中ということもあり、注目された演題でした。ポストコロナ時代、また、岸田新政権の発足という流れの中で、政治に何が求められているのかという「政治の今」に焦点を当てた内容でした。



熱心に聞き入る議員

## 議会のデジタル化を進めよ タブレットセミナー

12月13日、議会のペーパーレス・ICT化を進めるため、役場大会議室においてタブレットセミナーが開催されました。タブレットの導入で、議会のペーパーレス化による経費削減、職員の資料作成等の業務効率化、災害時における情報の共有化など、複合的な効果が期待されており、来年度からの導入を予定しています。

①タブレット基本操作

導入が予定されているタブレットを実際に操作しながら、主なアプリの使い方、カメラ機能の活用と発信の方法、チャット機能など、基本的な操作を学びました。

②文書共有システム

次に、タブレットに導入予定の「会議運営機能」と「文書管理機能」を備えた文書共有システムについて、資料の表示・書き込み・保存・検索の方法や、カメラとの連携方法などを学びました。

※今後は、年間2～3回の研修会を開催し、議会のデジタル化を進めていきます。



実際にタブレットを触って体験しました

## 監査委員に安達春彦氏（山辺町）を選任 山形広域環境事務組合議会報告

10月28日、山形広域環境事務組合議会臨時会が開催されました。

上程議案は1件で、山辺町議会議員の遠藤真由美監査委員の辞職に伴い、新たに山辺町議会選出の安達春彦議員を監査委員に選任し、同意されました。任期は、令和4年7月9日までとなります。

## 令和2年度決算を認定 最上川中部水道企業団議会報告

10月13日、最上川中部水道企業団議会定例会が開催され、令和2年度の事業会計利益の処分および決算の認定について審議され、原案のとおり承認されました。（詳細は下表のとおり）

その後、資本的支出（建設改良費）1410万円を増額する令和3年度事業会計補正予算（第1号）について、内容の説明、質疑、討論、採決が行われ、原案のとおり可決されました。

水道事業収益	6億7889万5850円	水道事業費用	5億4795万6919円
当年度純利益	1億3093万8931円	資本的収入	4473万3100円
資本的支出	2億5196万7769円	不足額	2億723万4669円

また、12月17日に臨時会が開催され、職員給与費の減額などによる水道事業費用506万4000円の減額など、令和3年度事業会計補正予算（第2号）について、内容の説明、質疑、討論、採決が行われ、原案のとおり可決されました。

## 災害時における地域支援について 村山地方町村議会議長会議員合同研修会

12月16日、西川町の交流センターあいべを会場に、村山地方町村議会議長会議員の主催による、令和3年度議員合同研修会が開催されました。村山地方7町の議員が出席し、研修会では以下の内容で講演が行われました。

①演題「災害時における地域支援、

緊急災害対策派遣隊TEC-FORCE（テック・フォース）について」

国土交通省東北地方整備局 総括防災調整官 中川 博樹 氏  
大規模な自然災害の発生や、その恐れがある場合に派遣される「TEC-FORCE」は、平成20年4月に国土交通省の中に創設されました。その役割は、被害状況の迅速な把握、被害の発生および拡大の防止、被災地の早期復旧などに取り組むことで、これまでの活動事例について紹介がありました。



映像を用いて、具体的な検証が行われました

②演題「災害復旧を取り巻く支援状況」

（一社）東北地域づくり協会 技術アドバイザー 山科 勝嗣 氏

県や市町村の事業における、災害復旧技術専門家派遣について講演がありました。

※このたびの研修会は、災害時における地域（県・市町村）支援体制についての講演でしたが、現実の災害は同時多発的に発生するものです。その中で行政はどのように優先順位をつけながら行動すべきか、また、そのとき議会はどのようにサポートできるのか、今後の課題として考えていきます。



柏倉家に伝わるひな人形など希少な資料なども取り扱っています

**中山町印象はどんなか？**  
稲垣さん ひまわり迷路や雪中カルタ大会など、イベントに積極的な姿勢から、さまざまな形で町のことを考えている人が多いと感じています。

**面談の印象は？**  
稲垣さん 柏倉家の関係者への聞き取り調査では部屋

**これからの中山町に必要なことは何だと思えますか？**  
稲垣さん 中山町には魅力を持った人や団体、スポーツは既にたくさんあり、それらがつながりあえる環境



稲垣さん、ありがとうございました。(令和3年12月8日 取材)

## 調査研究を通して「情報の保存」に取り組みたい

No.13

# まち・ひとインタビュー

「まち・ひとインタビュー」では、中山町が大好きで、町内で活躍する元気な「若者」にインタビュー。第13回は、「地域おこし協力隊」で柏倉家保存活用推進員の稲垣圭祐さんです。

**地域おこし協力隊に応募した動機を教えてください。**

稲垣さん 大学では生類供養塔(動物のお墓、供養など)について研究し、将来残りにくい文化や歴史に関する仕事をしたいと考えていました。そんなとき、中山町での協力隊募集を見つけ、古民家の博物館でボランティアをしていた経験も活かせると思い、応募しました。

**大変なところはどんなところですか？**

稲垣さん 柏倉家の広大な敷地では、清掃や草取りを計画的に進めても、すぐ元に戻ってしまいます。虫菌害や雪など、自然の影響を受ける文化財を管理することの苦労は絶えません。山形弁がわからないことも苦労しました。知識として「カエルIIびつき」は知っていたのですが、実際の発音は「べっけ」と聞こえてしまい、何のことかわからなかったこともありましたが(笑)。

**これからやってみたい取り組みはありますか？**

稲垣さん 調査研究を通して「情報の保存」に取り組みたいです。退任までに調査した情報を記録としてまとめることを目指します。貴重な資料の一つとして後世まで永く保存してほしいと思っています。そうした記録が残ることで、根拠ある情報に基づいた、柏倉家ならではの活用方法が見えてくるはずです。まだまだナゾの多い柏倉家だからこそ、資料整理や調査など、専門知識が必要な活動に取り組みたいです。

づくりだと思えます。自分一人だけではなく、周りの意見とも折り合いをつけて協力し合える、そんな中で誰かに「ちょっと助けて」と気軽に言い合える関係があるといいと思います。

### プロフィール



いながき けいすけ  
稲垣 圭祐さん(25歳)

梅ヶ枝町在住  
中山町地域おこし協力隊

三重県出身。令和2年4月より中山町地域おこし協力隊として活動中。柏倉家住宅の維持管理、公開スタッフのほか、独自活動として柏倉家に関する聞き取りや資料の調査研究も行っている。

なかがやま  
大好き!

広報モニターの

声



ワンポイントアドバイス

「議会だより」を町民の皆さまに興味を持って読んでもらえる内容にするため、感想・意見をいただいている「広報モニター」の声をご紹介します。

第19号から



- 表紙について、何が掲載されているかひと目でわかる目次は大事だと思う。
- 監査委員からの前回の指摘事項に対し、検証結果も掲載してほしい。
- 議会あれこれQ & Aは大変いい掲載だと思う。
- 一般質問について、「私の思い」をもう少し具体的に書き込んでほしい。
- 議会を傍聴された方々の感想などの掲載があってもいいと思う。

今回もたくさんの声をお寄せいただきありがとうございました。ご指摘のあった件については検討させていただきます。ご意見、要望等ありましたら、どなたでもお気軽にご連絡ください。

モニター  
随時  
募集中

連絡先

TEL : 023-662-4370 FAX : 023-662-2538  
Eメール : gikai@town.nakayama.yamagata.jp



## 今号の表紙 各地に伝わる正月の火祭り行事

「大どんど」は、正月の火祭り行事として、主に小正月(1月15日を中心とした数日)に行われます。「ドンド・トンドヤキ」などの呼び名が全国的に多く、そのほか、「サイトヤキ」、「サギチョウ」「ホッケンギョウ・オニベヤキ」などの呼び名もあります。

全国的に子どもを中心に行われ、大人たちが見守りながら、各家から集めた正月の松飾り・縁起物・お札などを燃やす行事です。その火は神聖視され、餅を焼いて食べると無病息災になり、また、火に入れた書初めが高く舞い上がると字が上手になるなどといわれています。

当町では、元旦参りと合わせて大晦日の夜から行われている神社や、地区ごとに子ども育成会や消防団などを中心に、多くは1月中旬までの日曜日に、地元神社の境内で行われており、子どもたちは、習字や勉強のテスト用紙を燃やしなが



大晦日に行われる光秀院(上町)の「おさいとう」

表紙シリーズ「ふるさと再発見!」では、地元の人しか知らない、知っているけれど見たことがない、そんな風景・造形・自然などを紹介しています。地域の隠れた魅力、自慢の風景など、紹介したい場所や物がある方は、町議会事務局(☎023-662-4370)まで、お気軽にご連絡ください。

速報 3年連続表彰!!

「なかがやま議会だよりNo.18」が、第27回山形県町村議会広報コンクールで入選しました。詳細は次号でお伝えします。

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

# スポーツ 14番勝負!

その3

なかやま議会だよりの最終ページは、町内の各団体を紹介してきました。

連載シリーズ第3弾は、「スポーツ14番勝負!」と題し、中山町スポーツ協会加盟の14団体を紹介します。今回は、「インディアカ部【イマジン】」と「柔道部」の2団体です。

## 5番 インディアカ部【イマジン】

インディアカは、羽根の付いた『インディアカボール』を手で打ち合い、ネットをはさんで得点を競い合うドイツ発祥のスポーツです。

【イマジン】は平成4年のべにばな国体を機に発足し、国体には町代表として出場しました。昨年、創立30周年を迎え、3世代の幅広い年齢層で楽しく活動しています。平成12年には日韓交流大会に、平成23年には全国スポレク祭に参加し、中山町をPRするとともに、県内外のスポーツ愛好者と交流を深めてきました。

仲間と共に心と体をリフレッシュし、健康の保持増進にも適した生涯スポーツです。コロナ禍ではありますが、感染対策を講じながら、楽しく活動しています。年齢を問わず新会員大歓迎です。どうぞ遊びに来てください。

活動曜日：毎週土曜日 午後8時から 活動場所：中山中学校体育館

代表者：<sup>た だかすのり</sup> 多田和則 会員数：20名 問合せ先：☎090-2604-9934



## 6番 柔道部

私たち柔道部は、30名の会員で活動しています。年齢層も幅が広く、若い会員は指導員資格や審判員資格等を取得し、ルール変更による審判講習会や指導要綱等の講習会にも積極的に参加して、中山柔道スポーツ少年団や中山中学校柔道部へ安全で安心な指導を行っています。昨年の中体連県大会では、女子の部で団体優勝と個人優勝に輝き、全国大会に出場しました。

毎週火・木曜日、中山町総合体育館武道場にて練習しています。ぜひお気軽に見学に来てください。

主な活動内容：中山柔道スポーツ少年団指導、中山中学校柔道部指導、各種大会選手派遣、各種大会審判員派遣

代表者：<sup>わたなべふじゆき</sup> 渡邊不二之 会員数：30名 問合せ先：☎023-662-4264



## なかやま議会だよりの

No.20

発行日：令和4年2月1日  
発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地  
TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538  
E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp  
印刷：大場印刷株式会社

## 編集後記

今年には感染防止対策をしながら、成人式、初市などが開催されました。昨年までの経験を活かし、少しずつでも従来の生活が戻ってくる一年となるよう願っています。今号で議会だよりは20号を迎えました。よりわかりやすく、読みやすく進化する「議会だよりの」を今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

(多田慎二)

議会広報常任委員会  
委員長 村山 慎  
副委員長 佐竹 幸英  
委員 佐東 治規  
委員 多田 和則  
委員 鎌上 慎二